

ディアコミットドライシロップ分包 250mg
 ディアコミットドライシロップ分包 500mg
 ディアコミットカプセル 250mg

【この薬は？】

販売名	ディアコミット ドライシロップ 分包 250mg DIACOMIT DRYSYRUP250mg	ディアコミット ドライシロップ 分包 500mg DIACOMIT DRYSYRUP500mg	ディアコミット カプセル 250mg DIACOMIT CAPSULES250mg
一般名	スチリペントール Stiripentol		
含有量	250mg (1包中)	500mg (1包中)	250mg (1カプセル中)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗てんかん剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳内の神経の過剰な興奮をせずめて、てんかん発作を抑えます。
- ・次の目的で処方されます。

クロバザムおよびバルプロ酸ナトリウムで十分な効果が認められない Dravet 症候群患者における間代発作または強直間代発作に対するクロバザムおよびバルプロ酸ナトリウムとの併用療法

- ・この薬は、必ずクロバザムおよびバルプロ酸ナトリウムと併用されます。

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりせず、指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にディアコミットに含まれる成分で過敏症のあった人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・血液障害のある人
 - ・呼吸器に障害のある人
 - ・QT延長（心電図の波形の異常）のある人、またはQT延長をおこすことが知られている薬を使用している人
 - ・腎臓に障害のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- 好中球減少症、血小板減少症等の血液障害（突然の高熱、寒気、喉の痛み、鼻血、出血が止まりにくいなど）、肝機能障害（疲れやすい、力が入らない、吐き気、食欲不振など）、腎機能障害（尿量が減る、むくみ、体がだるいなど）があらわれることがあるので、この薬を使用する前にこれらの検査が行われます。
- 不整脈（めまい、脈が遅くなる、脈がとぶなど）、QT延長（動悸（どうき）、気を失う）などがあらわれる可能性があるため、この薬を使用する前に心電図検査が行われることがあります。
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、飲む量および回数は、次のとおりです。

		初期量	増量期間	最大量
1日量	1歳以上の人	体重1kgあたり20mg	体重1kgあたり50mgになるまで、1週間以上の間隔をあけて、体重1kgあたり10mgずつ増量	体重1kgあたり50mg
	50kg以上の人	1000mg	1週間以上の間隔をあけて、500mgずつ増量	2500mg
飲む回数		1日2～3回に分けて飲む（必ず食事中または食直後）		

- ・空腹時に飲むと十分な効果が得られないことがあります。必ず食事中または食直後に飲んで下さい。
- ・肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人は飲む量が調節されます。

●どのように飲むか？

[ドライシロップ剤]

- ・飲むときまで開封しないでください。
- ・水によく混ぜて、すぐに飲んでください。
- ・用量を調節するときには、スチリペントールとして 250mg を約 10mL の水によく混ぜ、決められた 1 回量を計量カップ、スポイトなどではかり、すぐに飲んでください。



- ・作り置きせず、水に混ぜた薬が残った場合は廃棄してください。

[カプセル剤]

- ・コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、軽食とともに 1 回分を飲んでください。ただし、チョコレートなどカフェインを含む食品と同時に服用するとカフェインの作用が強くあらわれるおそれがあるので、注意してください。

また、次の服用までは 4 時間以上あけて下さい。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・好中球減少症、血小板減少症等の血液障害（突然の高熱、寒気、喉の痛み、鼻血、出血が止まりにくいなど）、肝機能障害（疲れやすい、力が入らない、吐き気、食欲不振）、腎機能障害（尿量が減る、むくみ、体がだるいなど）があらわれることがあるので、この薬を使用中は定期的にこれらの検査が行われます。
- ・不整脈（めまい、脈が遅くなる、脈がとぶなど）、QT延長（動悸（どうき）、気を失う）などがあらわれる可能性があるため、この薬を使用中は定期的に心電図検査が行われることがあります。
- ・食欲の低下があらわれることがあることを、患者さんまたは家族の方は十分に理解できるまで説明を受けてください。食事が摂れない状態が続く場合は、受診してください。
- ・体重が減少することがあるため、この薬の使用中は定期的に体重測定が行われることがあります。
- ・傾眠（刺激がないと眠ってしまう）、運動失調（ふらつき）などにより転倒しやすくなることを、患者さんまたは家族の方は十分に理解できるまで説明を受

けてください。これらの症状があらわれた場合は、受診してください。

- ・発作症状がひどくなったり、発作回数が増えることがあるので、医師に相談しないでこの薬を減量したり、やめたりしないでください。
- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下がおこることがあるので、この薬を使用中は自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳をしている人は医師に相談してください。
- ・カフェイン含有食品（チョコレート、コーヒー、紅茶、日本茶、コーラなど）を同時に服用するとカフェインの作用が強くあらわれるおそれがあるので、注意してください。
- ・アルコール飲料はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
好中球減少症 こうちゅうきゅうげんしょうしょう	突然の高熱、寒気、喉の痛み
血小板減少症 けっしょうばんげんしょうしょう	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	突然の高熱、寒気、出血が止まりにくい
顔面	鼻血
口や喉	喉の痛み、歯ぐきの出血
皮膚	あおあざができる

【この薬の形は？】

販売名	ディアコミット ドライシロップ 分包 250mg	ディアコミット ドライシロップ 分包 500mg	ディアコミット カプセル 250mg
形状	ドライシロップ剤 	ドライシロップ剤 	硬カプセル剤(2号) 
長径	—		18.1mm
短径	—		6.1mm
重さ	1包中 846mg	1包中 1692mg	約 0.32g
色	ごくうすい帯赤白色		明るい帯紫赤色

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ディアコミット ドライシロップ 分包 250mg	ディアコミット ドライシロップ 分包 500mg	ディアコミット カプセル 250mg
有効成分	スチリペントール		
添加物	ポビドン、デンプングリコール酸ナトリウム、デキストリン、赤色 3 号、酸化チタン、アスパルテーム (L-フェニルアラニン化合物)、カルメロースナトリウム EP、ヒドロキシエチルセルロース 香料、バニリン		ポビドン、デンプン グリコール酸ナトリウム、ステアリン酸 マグネシウム カプセル本体：ゼラチン、酸化チタン、赤色 3 号、青色 2 号

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

[カプセル剤]

- ・ボトル開封後はふたをしっかりと閉め、湿気を避けて保管して下さい。
- ・小分けをする場合には、専用小分けボトル等の湿気を避けられる容器を用いてください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：Meiji Seika ファルマ株式会社

(<https://www.meiji-seika-pharma.co.jp/>)

くすり相談室

電話：(0120)093-396、(03)3273-3539

受付時間：9時～17時(土、日、祝日および当社休業日を除く)